

日本赤十字社秋田県支部現勢

(令和3年3月31日現在)

1. 沿革

明治20年(1887)11月3日……日本赤十字社
秋田県委員部設立
明治29年(1896)7月1日……日本赤十字社
秋田支部に改称
昭和27年(1952)10月31日…日本赤十字社
秋田県支部に改称

2. 会員数 (含：協力会員) 個人 163,645人
法人 678社

3. 評議員 29人

4. 役員

支部長 佐竹 敬久
副支部長 堀井 啓一・穂積 志
本社理事・代議員 野口 良孝
本社代議員 三戸 俊彦・江畑 佳明
久米 正雄
支部監査委員 新谷 明弘・伊藤 新

5. 青少年赤十字

区分	加盟登録数	メンバー数
幼稚園・保育園	41 園	3,490人
小学校	106 校	20,490人
中学校	52 校	9,405人
高等学校	28 校	1,298人
計	227 園(校)	34,683人

6. 赤十字奉仕団

区分	団数	団員数
地域	53 団	14,915人
青年(学生)	5 団	170人
特殊	7 団	310人
計	65 団	15,395人

7. 秋田県赤十字有功会員 個人 168人
法人 65社

8. 講習等普及活動

区分	講習回数	受講者数	指導員数
防災セミナー	4 回	68人	8人
救急法	71 回	1,762人	93人
健康生活支援	50 回	1,533人	34人
水上安全法	7 回	324人	28人
幼児安全法	28 回	492人	34人
コロナウイルス	30 回	1,019人	0人
計	186 回	5,130人	189人

9. 国際活動

- ・第一ブロック支部共同事業(資金援助)
救急法普及支援事業(東ティモール・ラオス)
青少年赤十字海外支援事業(ネパール・バヌアツ)
- ・NHK海外たすけあいキャンペーン 他

10. 災害救護

災害対策本部要員	14人	
救護班要員	9 班	67人
血液供給要員	3人	
無線局(基地局含)	150MHz	33局
	400MHz	24局
救護車両	6台	
備蓄救援物資	毛布	2,540枚
	緊急セット	1,590個
	安眠セット	470個
	タオルケット	1,899枚

11. 医療事業(秋田赤十字病院)

総病床数		480床
内訳	一般医療	344床
	救命救急医療	50床
	周産期医療	56床
	神経病医療	30床
入院	139,127人	
	1日平均	381.2人
外来	184,563人	
	1日平均	762.7人

12. 血液事業(秋田県赤十字血液センター)

献血ルーム	2 (血液センター、アトリオン献血ルーム)	
移動採血車	3台	
献血者数(延人数)	供給本数(200mL献血由来換算)	
200mL献血	931人	赤血球製剤 47,585本
400mL献血	25,680人	血漿製剤 12,019本
成分献血	15,402人	血小板製剤 73,430本
計	42,013人	計 133,034本

13. 社会福祉施設(秋田赤十字乳児院)

定員	30人
年度末在所児童数	18人

14. 職員数(嘱託・臨時職員等は除く、令和3年4月1日現在)

日本赤十字社秋田県支部	8人
秋田赤十字病院	758人
秋田県赤十字血液センター	50人
秋田赤十字乳児院	21人
計	830人

15. 会計(令和3年度当初予算)

支部	179,442千円	
病院	収益の収入	15,011,343千円
	収益の支出	15,281,876千円
乳児院	歳入	333,425千円
	歳出	279,440千円